



公益社団法人 寒河江法人会
会長 角田 裕一

令和3年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

会員の皆様そして、寒河江西村山地域の皆様にかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は、寒河江西村山地域が水害に遭い大きな被害が出ました。そして、全世界を巻き込んだ出来事として新型コロナウイルスという未曾有の試練の年に延期になり（まだ予断を許さない現在の状況）また、緊急事態宣言で観光飲食産業ほかあらゆる産業が厳しい状況にあります。法人会事業も各種全国大会の中止や、諸会議の書面決議を体験、3密を避けるため社会貢献事業の大幅な制約を余儀なくされている現状です。

新たな展開として、Web会議による働き方の改革、つまりデジタル化の推進という面も出てきました。

法人会として、今年も新型コロナウイルスに対応しながら、税の啓蒙活動として、税務研修会、租税教室、税に関する絵はがきコンクール、「税を考える週間」記念講演会等の事業を通じて、この寒河江西村山地域の発展に貢献をしていく所存です。

最後になりますが、会員の皆様、地域の皆様のご発展とご健勝を祈念しご挨拶とさせていただきます。



寒河江税務署
署長 伊藤 清人

春寒しだいに緩み、やわらかな春光に心躍る3月、寒河江法人会の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

角田会長をはじめ、法人会の役員並びに会員の皆様方には、平素から税務行政全般にわたり、深い御理解と多大な御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大や、昨年7月の豪雨災害により、様々な困難に直面されている皆様に対しまして、心からお見舞い申し上げます。

寒河江法人会におかれましては、法人会の理念である「税のオピニオンリーダー」としての税制改正への提言事業のほか、記念講演会や税に関する絵葉書コンクールの開催など、地域に密着した事業活動を通じて、税知識の普及、申告納税制度の発展及び納税道義の高揚に大きく貢献していただいております。改めて感謝申し上げます。

さて、税を取り巻く環境は急速に変化しており、経済活動のICT化やグローバル化等はもちろんのこと、新型コロナウイルス感染症対応等の新たな課題に直面しておりますが、引き続き、納税者の皆様からの理解と信頼の下、国税職員の使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現」に努めてまいります。

また、社会・経済環境の変化に応じて、申告・納税の手続等における利便性向上と適正・公平な税務行政の実現に向けて、①e-Taxの更なる利用拡大、②マイナンバー制度の普及・拡大、③インボイス制度の広報など、全力で取り組んでまいりますので、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、寒河江法人会のみならずの御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業の御繁栄を心から御祈念すると共に、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息をお祈り申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

寒河江税務署よりお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、申告所得税（及び復興特別所得税）、贈与税及び個人事業者の消費税（及び地方消費税）の申告期限・納付期限については、令和3年4月15日（木）まで延長となりました。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

インボイス制度に関するお問い合わせ

インボイス制度に関する一般的なご相談は、専用ダイヤルで受け付けております。

【専用ダイヤル】0120-205-553（無料）

【受付時間】9:00～17:00（土日祝除きます）

詳しくは、国税庁ホームページの「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

国税庁 検索

事業者の方へ 消費税 インボイス制度

令和3年10月1日から
登録申請書
受付開始!

令和5年10月1日から

「インボイス制度」が導入されます。適格請求書発行事業者（登録事業者）のみが適格請求書（インボイス）を交付することができます。

社会貢献事業活動状況

11月11日～17日

税を考える週間記念講演会開催！！

「コロナ後の社会の分断と租税制度」

政府税制調査会会長
東京大学名誉教授

中里 実氏

11月11日に「税を考える週間」記念講演会が開催されました。新型コロナウイルス感染予防のためソーシャルディスタンスを保ちながら、60名限定で募集しての開催となりました。中里先生にはまず米大統領選挙を題材に米国の現状などを語っていただきました。この選挙戦で米社会の分断が益々深刻な状況となり、勝利宣言したバイデン氏はこの対立にどう対処するかわからないと展望。また、新型コロナウイルスの対応では経済対策との両立の難しさがあるが、当面は国や自治体が財政支出する必要があるのであるとのことでした。

講演終了後、希望者のみに限定した会員交流会が感染対策を施した上で行われました。



講師の中里先生



角田会長挨拶



参加者全員マスク着用



税を考える週間PR垂れ幕
フロラSAGAE
南側壁面に設置

令和元年度小学6年生による絵はがき作品管内22校629点の展示を、フロラSAGAE2階に行いました。



第12回税に関する絵はがきコンクール作品展示



全作品展示



フロラ会場



各学校展示

【令和3年度税制改正スローガン】
◆コロナ禍における厳しい経営環境を踏まえ、中小企業に実効性ある支援と税制措置を！
◆厳しい財政状況を踏まえ、コロナ収束後には本格的な税財政改革を！



佐藤市長へ提言書



柏倉議長へ

「税を考える週間」における寒河江法人会の事業
例年は全国大会で来年度の税制改正の提言が決定されるのですが、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、青年部会、女性部会そして親会の全国大会がすべて中止になりました。そのような中ではありますが、全法連が作成した「令和3年度 税制改正の提言書」を、寒河江市市長と寒河江市議会議長それぞれにお渡ししました。

納税表彰

11月12日寒河江税務署内において納税表彰があり、寒河江税務署長賞を副会長の伊藤篤市氏が受賞されました。また、長年租税教育の推進が評価され、寒河江法人会に対し仙台国税局長から感謝状が贈られました。



法人会活動状況

税務研修会

令和2年度税制改正のあらまし

寒河江税務署統括国税調査官 藤原征二氏

10月21日、寒河江市技術交流プラザ第2研修室において、第1回税務研修会が開催されました。新型コロナウイルス感染症予防のため、定員を40名とし、入場の際マスク着用と消毒・検温を徹底した上で参加していただきました。研修の主な内容は、①所得税関係、②資産税関係、③法人税関係、④酒税関係でした。①では給与所得控除額の見直し、公的年金等控除の見直し、基礎控除の見直し、合計所得金額の見直し、②では居住用財産の譲渡特例と住宅ローン控除の適用の見直し、③青色欠損金の繰越、交際費等の損金不算入制度、④は、すでに酒税率の変更。そして、年末調整手続きの電子化、医療費控除を申告する場合、医療費控除の明細書を確定申告書に添付する必要があることと、医療費の領収書は確定申告期限から5年間保存する必要があるとの事でした。なお、国税に関する一般的なご相談は、最寄りの税務署にお電話下さると電話相談センターにおつなぎして下さるそうです。



研修会開始



会場の様子



密にならない工夫



藤原征二氏

青年部会活動状況

【経営者セミナー】

経営者セミナー

講師 寒河江税務署 署長 伊藤清人氏

10月29日、青年部会経営者セミナーが開催されました。新型コロナウイルスの影響で、今年度初めて部会員が集まっていたの事実となり、19名の会員が参加しました。寒河江税務署の伊藤署長から、主に納税環境の整備についてのお話をいただきました。

マイナンバー制度は、①行政の効率化 ②国民の利便性の向上 ③公平・公正な社会の実現 これらを達成するための社会基盤であるとのこと。個人番号カード（マイナンバーカード）を利用することで、住民票添付の省略や年末調整・所得税確定申告の簡便化が図られたり、今後は健康保険証や運転免許証の機能も追加されたりする予定とのことでした。また、法人番号は誰でも自由に利用可能で、近年の経済取引の国際化の中で、希望する法人からの申込みに基づき、英語表記も公表し、世界中で海外との取引にも使えるとのことでした。詳しくは寒河江税務署電話相談センターにお問い合わせくださいとのこと。国稅庁のホームページからも、24時間対応の「国税庁ふたば」がご利用いただけるとのことでした。



大沼部会長挨拶



講師の伊藤署長



セミナー開始



部会長と卒業生

セミナー終了後、会員交流会の中で、通常総会で行われる予定だった定年卒業生の卒業セレモニーを行いました。

青年部会 会員大募集

「青年部会」では企画力・行動力を生かし、各種セミナーの開催や地域貢献活動など積極的に活動しています。常時、部会員を募集しておりますので、事務局(0237-86-1245)にお気軽にお問い合わせ下さい。

女性部会活動状況

体験教室

災害に役立つ パッキング講習料理体験教室

講師 河北町食生活改善推進協議会元副会長
若木ヨシ氏

10月22日、寒河江市ハートフルセンター調理実習室において、料理体験が開催されました。新型コロナウイルス感染症予防のため、定員15名とし、マスク着用・検温・消毒を慣行し3密を避けて行いました。災害時に役立つパッキング料理は、①水をあまり使わない、②一度に調理可能、③材料を切ってポリ袋に入れるだけ、④栄養が逃げない、⑤後片付けが簡単というメリットがあります。メニューは「ごはん＆野菜カレー」「さんま缶と大根の煮物」「ポテトチップス卵蒸し」です。参加者は若木さんのアドバイスに従って料理を完成させました。昨年は水害もあり、いつ災害がおきるかわかりません。備えあれば患いなし！



講師の若木さん



三密対策



調理開始



一度に各料理をゆでる



ポテトチップス材料のオムレツつくり



さあ！完成です

研修視察ツアー

ふるさと河北町の 町おこしのための起業家

講師 河北町 水進化粧品 代表
布宮知治氏

11月19日、河北町の起業支援により、無添加名水石鹸を主軸に「じゃぼん亭」を起業した、水進化粧品代表の布宮知治氏の工房を視察しました。臨床検査技師として働いていた代表は、空き家だった民家をご自分で改装、県の厳しい審査を経て、化粧品製造販売業の認可を取り、立ち上げたばかりとの事。令和2年の5月から販売を開始し、紅花を始め地元産の材料をベースに各種化粧品を全国に発信しています。一番の売れ筋は日本酒材料石鹸だそうです。アトピー症状の方にも安心して使用できます。河北町のふるさと納税返礼品としても好評で、現在、河北町紅花資料館やひなの湯で販売、令和3年には楽天などインターネットでも販売計画で益々河北町のふるさと活性化に貢献するものと確信しました。新型コロナウイルス感染症予防のため、一般参加者2名を含む15名限定の参加でした。



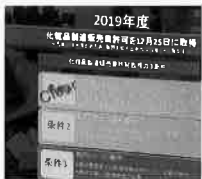
ツアー参加者



空き家を改装



布宮代表の説明



県から認定



一番の売れ筋



5月から販売開始

しめ飾り作成教室

12月17日に、毎年恒例のしめ飾り作成教室が開催されました。新型コロナウイルス感染症予防のため、例年よりも広い中公ホールを会場にし、消毒、検温、マスク着用を徹底しての開催になりました。会員18名、一般参加者4名が、来年の干支「丑」をイメージしたしめ飾りを思い思いに作成しました。参加者は毎年参加してくださる方が多く、手際よくご自分の作品を作成して福祉施設等に寄贈用のしめ飾りと、



高橋部会長あいさつ



今年も大泉さんが講師

いただきました。師走の忙しい時期でしたが、来年の福を願いながら和やかな雰囲気でした。終了後、各支部役員から福祉施設等にそれぞれ配布していただき、各施設からは御礼のお手紙等も頂戴しました。



ソーシャルディスタンスで講習



いよいよ完成近し



世界に一つだけのしめ飾り

女性部会 会員大募集

「女性部会」では企画力・行動力を生かし、各種セミナーの開催や地域貢献活動など積極的に活動しています。常時、部会員を募集しておりますので、事務局にお気軽にお問い合わせ下さい。

女性部会活動状況

第13回税に関する絵はがきコンクール

受賞された方々

寒河江法人会女性部長賞



河北町立谷地中部小学校
村上 あむさん

寒河江税務署長賞



寒河江市立白岩小学校
菖蒲 愛来さん

東北六県法人会連合会
審査員特別賞・
山形県法人会連合会優秀賞



河北町立谷地中部小学校
杉浦 えり子さん

山形県法人会連合会優秀賞



河北町立谷地中部小学校
阿部 心奏さん

寒河江法人会長賞



寒河江市立西根小学校
納富 千夏さん

全法連女連協・国税庁後援の「第13回税に関する絵はがきコンクール」を実施。コロナ禍に関わらず、管内小学校21校の6年生から586点の応募がありました。優秀作品は左記受賞された方々です。なお、全作品を現在、寒河江税務署内に展示しておりますので、是非ご覧ください。確定申告期間中(4月15日まで)



審査の様様



慎重に審査



寒河江 寒河江中部小学校
町田 陽くん



寒河江 南部小学校
植 穂香さん



寒河江 寒河江小学校
齋藤 結生さん



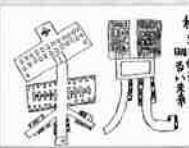
寒河江小学校
鈴木 さくらさん



西川 西川小学校
松田 紅愛さん



寒河江 寒河江中部小学校
日下部優歌さん



寒河江 南部小学校
瀬尾 昊誠くん



寒河江 西根小学校
茂木 和佳さん



寒河江 三泉小学校
高橋 リささん



寒河江小学校
加藤 美月さん



西川 西川小学校
日塔 陽心くん



大江 左沢小学校
橋本 夏実さん



朝日 大谷小学校
渡邊 日和さん



河北 谷地南部小学校
矢作 琴音さん



河北 谷地中部小学校
近藤 美音さん



河北 溝延小学校
井上あおいさん



西川 西川小学校
設楽 真偉さん



大江 本郷東小学校
鈴木 杏さん



朝日 宮宿小学校
海野 真穂さん



河北 谷地南部小学校
遠藤 陽向さん



河北 谷地中部小学校
細矢 嵩稀くん



河北 西里小学校
後藤 慎介くん



確定申告期間中展示



税務署内に展示



河北 北谷地小学校
野口華絆音さん



河北 谷地中部小学校
加藤 愛来さん



河北 西里小学校
横 紬菜さん

【中学生の「税についての作文」コンクール】 寒河江法人会会長賞受賞作品

「安全な暮らし」

寒河江市立陵南中学校
三年 佐藤 陽菜



七月二十八日は、雨が降り続き、川が増水し、最上川が氾濫する未曾有の災害がおきました。私が学校から帰ると、エリアメールの大雨情報を次々と受信していました。暗くなるにつれ、洪水警報、避難指示が出されました。私が住んでいる地域も避難指示が出されたので、洪水ハザードマップで自宅を確認しました。自宅はギリギリ浸水しないようでしたが、すぐ避難できるように、荷物を準備しました。家族で避難するシュミレーションを行い、寝る前に最上川の水位ライブカメラを確認し、水位が下がっていることを確認しました。朝起きると、私の住んでいる地域は何も起こっていませんでした。

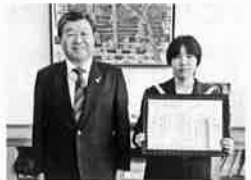
テレビを見ると、全国放送のニュースで報道されていたり、大江町などが浸水していたりしました。こんな身近なところで水害が起きている事実に驚きとその地域に住んでいる人に対する心配、私が住んでいるところの被害がなくてよかったですという安心感がありました。私の通学する陵南中が避難所になりました。友人が指定された避難所に避難したと聞きました。そこにはたくさんの方が避難していたそうです。その避難所には、市役所の職員の方々が待機していて、水を配ったり、武道館に畳をしいたりしていたと聞きました。それは、被害があった時、被害を最小限におさえるための準備や、物品の備蓄が行われているためでした。

そこで、寒河江市の税金の使われ方について調べました。今年度、用悪水路整備事業の拡大というものがありません。それは、豪雨時の冠水を未然に防ぐための整備をするのを含め、土側溝や生活排水路を整備するためのお金をより充実させるということでした。それに使われる金額は三千四百五十万円でした。その他にも、二十八日に利用した洪水ハザードマップは土木費として税金で作られているものでした。これらを調べてみて、税金は教育や医療だけでなく、災害時の対策などとして使われていることを知りました。三千四百五十万円というのは、税金の歳入のパーセントほどだけど、そのパーセントでより良い暮らしができたり、安全に暮らせたりしていました。

両親と税について初めて話しました。両親の小さい頃は、大人だけが納税の義務があったそうです。しかし今は、少子高齢化が進んでいるため、私達も買物をして消費税を納めています。しかし、その税金について知らないことの方が多いです。しかし今回、水害をきっかけに興味をもって調べ、多くの事に税金が使われていることを知りました。今後税についてさらに調べ、有効に使って国民皆が困らない社会になってほしいです。

「私たちと税の関わり」

朝日町立朝日中学校
三年 大沼 愛華



私は税金を払うことはとても大切なことだと思ふ。税金を納めないと身近な環境が百八十度変わってしまう。

私は母と税金の話をしたことがある。それは母と私の祖母が税金の話をしていた時だった。

「今月の税金はこのくらいだったの。いつもより少し高かったよ。」と母が祖母に話していた。その時の私には何を話しているのか分からなかった。

「ねえママ、税金ってなに。」

と私は母にたずねた。すると母は、

「税金はね、必ず払わなければならないお金なの。」

と言われた。私はまだ自分に関係のないことのように関心がなかった。中学生になり、社会科の授業で税に関する映像・資料を見た。映像では「税のない世界」についてながれた。「税のない世界」では道路が整備されず穴があつたり、ゴミが道にあふれカラスに荒らされていた。さらに、

火事になったとき消防署の人がすぐに来なかったり、警察を呼ぶのにお金がかかってしまうというありえない世界だった。一方、資料では暮らしと税の関係についてかかれてあった。私は資料から税は私たちの暮らしを豊かにするものだとかかった。税は私たちの身の周りの環境を整えるだけでなく、警察・消防署などの生活や安全を守るための費用、高齢者、障がい者などの生活を援助するための費用など、いろいろなかたちで使われていることが分かった。また、税には景気を調整する働きがあり、好況には増税、不況には減税するなどして、消費や生産活動を活発にしている。このように収入と支出の活動を手段とし、さまざまな目的を達成しようとしている。私の住んでいる山形県では、学力向上に向けて取り組みのための教育費、医師・看護師不足の対応のため衛生費など国民が払っている税は無駄なく役立てられている。

税はこまっている人を助けるだけでなく自分が快適に暮らすためのものだとも考えた。しかし、人口減少・高齢化が進み納税者の負担がかかってしまうと思つた。この問題はどうか解決されるのかはまだ分からない。だが、国を支える税金を負担する大人になった私も含め、一人ひとりが、税の使いみちに関心を持ち、負担と給付の関係について考えることが大切だと思つた。

1. 講座の趣旨: 社会人・企業人としての心構えや基本的態度、知識・マナー等を習得します。また、円滑な職場の人間関係づくりのための職場のコミュニケーションやチームワークについても学ぶ研修です。
2. 対象者: 寒河江市技術振興協会会員企業 新入社員
寒河江市商工会会員企業 新入社員
寒河江法人会会員企業 新入社員
3. 研修日程: 令和3年4月8日(木)～4月9日(金)2日間
※事情により、一日のみの受講を希望する方は、事務局までご相談下さい。対応致します。
4. 会場: 寒河江市技術交流プラザ
5. 募集定員: 70名(先着順で定員になり次第締切とさせていただきます。)
6. 受講料: 4,000円(昼食代含む) 昼食を準備致します。
7. テキスト代: 1,000円
※受講料、テキスト代は研修日初日にお願ひします。
8. 申込期限: 令和3年3月26日(金)
9. 申込方法: 「研修申込書」に所定事項を記入のうえ、お申し込み下さい。
10. その他: 受講する方はマスクの着用をお願いします。講座開催にあたって、3密の状態にならないように対処します。



なお、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、講座の延期や中止になる場合もあります。

令和3年度「新入社員研修」ご案内



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
1971年に創設されました。
想いをつないで50年。
これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で
会員のみなさまをお守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

山形支社/
山形県山形市諏訪町1-1-1(センチュリープレイス山形4F)
TEL 023-641-2852

AIG AIG損害保険株式会社

山形支店/
山形県山形市七日町3-5-20(富士火災山形ビル3F)
TEL 023-622-4322

新型コロナウイルスに関する疑問・質問にもお答えしています!

法人会会員企業にお勤めの皆さまへ **ネット医療相談サービスのご案内**

プロの医療チームがあなたをサポートします!

法人会会員企業にお勤めの役員・従業員であれば、
おひとり様 **(※1) 月1回 (※2) のご相談まで無料**で利用いただけます。

(※1) 役員や従業員である個人を指します。

(※2) 月1回とは、新しい相談1回を指します。同じご相談における追加質問については回数制限はありませんので納得いただけるまでご相談いただけます。月1回を超える新しい相談事項の追加については、別途料金が必要となりますので、翌月無料分のご利用がお勧めです。

記載のサービスは、2021年1月現在の情報です。サービス内容については、予告なしに変更する場合があります。

【お問い合わせ】株式会社メディカルノート support@medicalnote-qa.jp

Aflac

本サービスは、アフラックの提携先
(株式会社メディカルノート)が
提供します。

ご利用はこちらから



事務局だよ!

令和3年がスタートして
早三ヶ月が過ぎました。

今年の冬の寒さは半端なく、昨シーズンの暖冬の倍返し、いや三倍返しの雪の量、また、強風で各地に被害が生まれました。東日本大震災が発生してから今年で10年となりますが、2月13日夜に起きた地震は、その余震との事、災害は忘れたころにやってくる、文字通り実感したところですよ。

新型コロナウイルス感染は、昨年
から引き続き全国に猛威をふるい、私たちの生活も必然的に変化が求められてきています。ワクチン接種が医療関係者から始まり、高齢者の順に計画、実施されます。

そんな中で、間近に迫った東京オリンピック・パラリンピックの開催の是非は、新たに決まった橋本聖子委員長の下、復興五輪またコロナ克服五輪として、開催すべく全世界に発信していた、だきたい気持ちは益々個人の中で強まりました。

(後藤記)